

議会だより

東みよし

28号
2013

3月議会号

大藤へリポート
完成式



主な内容

平成25年度予算	2
新議員紹介	12
一般質問に4人登壇	13
仲良しグループ	16

平成25年5月10日発行
徳島県東みよし町議会

平成25年度
予 算

私たちの暮らしに

一 般
会 計

73億3,273万円

前年度比 1億2,666万円減

昨 年11月に、民主党から自民党へと政権が代わってから6か月がたちます。安倍総理の人気は高く、推し進めるアベノミクスのせいも、景気は上向き傾向にあるようです。そんな中、平成25年度の東みよし町の町づくり予算が決まりました。一般会計当初予算の総額は、73億3,273万円と前年度に比べて1億2,666万円（1.7%）少ない予算となりました。5つの特別会計予算の合計は前年度に比べて1億4,135万円多い20億3,953万円となり、水道事業会計は、収益的収支と資本的収支を合わせて2億3,129万円（対前年度比0.4%減）となりまし

た。第2次行財政改革推進プランに基づき、各種経費の削減など、全体的な予算を削減している中、各事業については、「新町まちづくり計画」の基本方針を軸に国の「緊急経済対策」とも歩調を合わせ、経済成長の基盤となる社会資本整備についても積極的に行う予算編成になっています。

一 般会計当初予算歳入では、町の自主財源の町税が前年度と比べて3,922万円少ない11億8,478万円となっています。これは、個人所得や法人収益の減収に伴う町民税の減収、評価額の下方修正や負担調整終了地の増加に伴う固定資産税の減収が見込まれるためです。国税の中から町に交付される地方交付税は、町の借金返済である公債費の削減に加え、「平成25年度地方財政対策」で地方公務員の給与削減が盛り込まれたことから2億1,000万円少ない34億1,000万円となっています。町の借金である町債を増額しています。普通交付税の代替として発行する「臨時財政策債」の算定方式変更に伴う減額や、合併特例事業債を活用した「元気・交流・未来基金」に対する町債の減額などから前年度より440万円少ない83,360万円

※写真は昼間幼稚園交通安全教室

農林水産業費

農業・林業・水産業の振興など



3億4,561万円

衛生費

保健衛生、ごみの清掃、し尿処理など



4億9,450万円

議会費

議員の報酬・議長交際費など



8,826万円

民生費

社会福祉や生活扶助など



19億7,354万円

総務費

役場の管理運営・財産管理・地域振興対策など



10億3,528万円

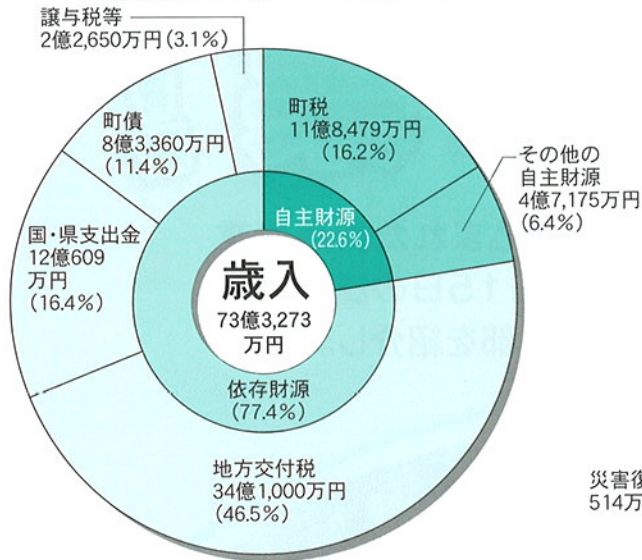
歳出総額



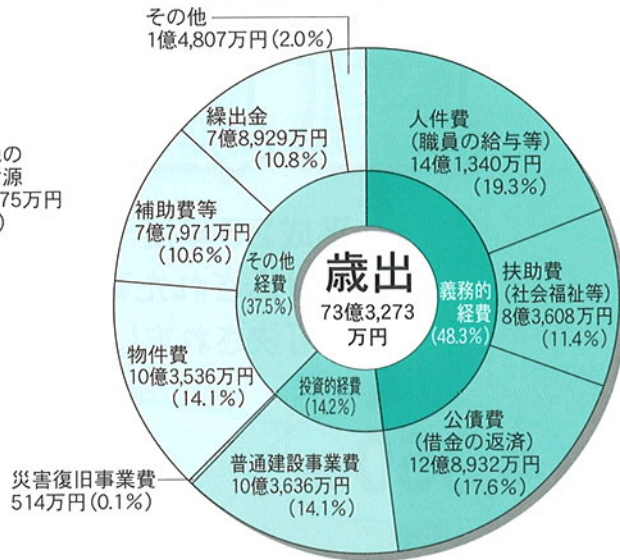
73億3,273万円

※金額はすべて一万円未満を四捨五入しています。

一般会計 歳入



一般会計性質別 歳出



特別会計・企業会計

予算額合計22億7,082万円

会計名	予算額	予算額増減	採決の結果
国民健康保険事業	14億6,946万円	9,647万円	全員賛成で可決
簡易水道事業	1億 393万円	743万円	全員賛成で可決
公共下水道事業	2億8,220万円	3,850万円	賛成12、反対1で可決
後期高齢者医療事業	1億8,383万円	▲105万円	全員賛成で可決
三加茂財産区	11万円	0	全員賛成で可決
水道事業(収益的収支)	1億3,882万円	5万円	全員賛成で可決
(資本的収支)	9,247万円	▲107万円	

※東みよし町は、一般会計のほかに特定の財源を特定の支出に充てる独立した5つの特別会計と1つの企業会計を持っています。

となつています。
歳出では、職員・議員の給与などにかかる人件費が14億1,340万円で、職員数の削減(157人から152人に減少)などに伴い、前年度比6.223万円少なくなつていきます。道路の整備や学校の耐震改修などにかかる普通建設事業費は、前年度より2億1,705万円多い10億3,636万円となつていま

す。これは、町道や林道などの改良工事を多く計画しているためです。町の借金の返済費用の公債費は、繰上償還や事業の見直しによる借入額抑制などの効果から12億8,932万円、前年度より2億2,414万円少なくなつていきます。

一般会計・特別会計・企業会計予算の合計96億335万円を、合併時に掲げた「潤いのある快適なまちづくり」「豊かな心を育む共生のまちづくり」「魅力・活力のある自立したまちづくり」の目標のもとに様々な事業に盛り込んでいますが、自主財源(22.6%)、依存財源(77.4%)の厳しい財政事情に変わりありません。多様化する住民サービスをしっかりと把握し、充実したサービスの提供に努めることが重要です。引き続き効率的な行財政運営に期待します。

その他予備費など

災害復旧費など



1億2,424万円

教育費

教育・文化・スポーツ施設の充実など



5億8,295万円

消防費

消防・水防・防災対策など



2億8,225万円

土木費

道路・橋・町営住宅の建設、維持管理など



9億9,851万円

公債費

償還(借入金返済)など



12億8,932万円

商工費

商業・工業の振興など



1億1,827万円

平成25年度の

重点事業!

新年度の重点事業の紹介

平成25年度予算に盛り込まれた重点事業や繰り込まれた事業が、3月15日の議会最終日に可決されました。その一部を紹介します。

4,350万円



子どもはぐくみ医療費助成事業 助成対象年齢拡大 中学3年生まで

※写真は園間小学校入学式

子どもへの医療費助成事業は、町の子育て支援施策の一環として、医療費の一部を助成することにより、疾病の早期発見と治療を促進し、子どもの保健の向上と福祉の増進を図ることを目的としています。平成25年4月1日より「乳幼児等医療費助成事業」を「子どもはぐくみ医療費助成事業」に改称し、町単独で小学6年生修了から中学3年生修了まで助成対象年齢を拡大しました。この医療費の助成制度は県と協力して行っているものですが、平成25年度の予算は4,350万円で、町の負担分は2,610万円です。

自治体	現行の助成対象	改正後の助成対象
東みよし町	0歳～小学6年生	中学1年生～中学3年生
徳島県	0歳～小学6年生	—

900万円



加茂小学校校舎耐震補強設計

昭和45年に建築され、その後昭和55年に3階部分が増築された加茂小学校校舎。現在の校舎は、耐震性を満たしていないことから、生徒数などを勘案しながら補強設計を行います。

342万円



「用地対策課」を設置、 堤防対策費 342万円

国土交通省による吉野川堤防加茂第二地区の用地買収が始まりました。町でも新たに「用地対策課」を設置し、堤外用地の解消や墓地整備の調査などを行います。

2,050万円



▲乗降が行いやすい低床型バス車両（イメージ）

低床型バス車両導入事業

現在、町営バスは2台のバス車両を交互に走らせて運行しています。しかし、車両を導入してから10年以上が経過したため、走行距離が長くなり故障の頻度も高くなってきたことから、1台を新しい車両に替えることにしました。新たに導入する車両は、乗降が行いやすい低床型のものを採用し、子どもや高齢者、障害者など、町営バスを利用する方の利便性の向上を図ります。もう1台の車両は整備を行い、当面の間、新たに導入する車両が点検や修理などを行う際の代替車両として活用します。

250万円



ふるさと空き家情報土地利用状況調査事業

近年、町内には耕作放棄地や空き家が目立ってきています。一方、団塊の世代の退職や田舎暮らしブーム、そして徳島県内ではIT関連企業等、サテライトオフィスなどの誘致も見られます。このようなことから、町内の有効活用が可能な土地、空き家情報の収集に取り組みます。また、移住や定住を望む人たちに農地等を含めた土地の利用状況も情報提供することで、農業や商工業を起業するための候補地をスムーズに選択できる仕組みを整える作業にも取り組みます。

80万円



三好中学校体育館解体設計

昭和40年に建てられてから48年が経つ三好中学校体育館。老朽化はもとより、耐震面でも問題があるので取り壊す予定です。その設計委託料80万円。解体後の活用方法については、財政面、費用対効果などを考慮して決定します。

305万円

ICT教育支援事業

町内の小中学校において、ICTを活用した授業を支援するとともに、校務の情報化の円滑な運営や校内のICT環境整備全般に関することについて、専門知識と経験を持つICT教育支援員(嘱託1名)を配置し、町内小中学校における児童・生徒・教職員の情報コミュニケーション技術の更なる推進を図ります。拠点校は文部科学省の「学びのイノベーション事業」の指定校であり、かつ巡回校の中間拠点ある足代小学校とし、それぞれの学校の状況等により定期的または不定期的に町内学校を訪問します。

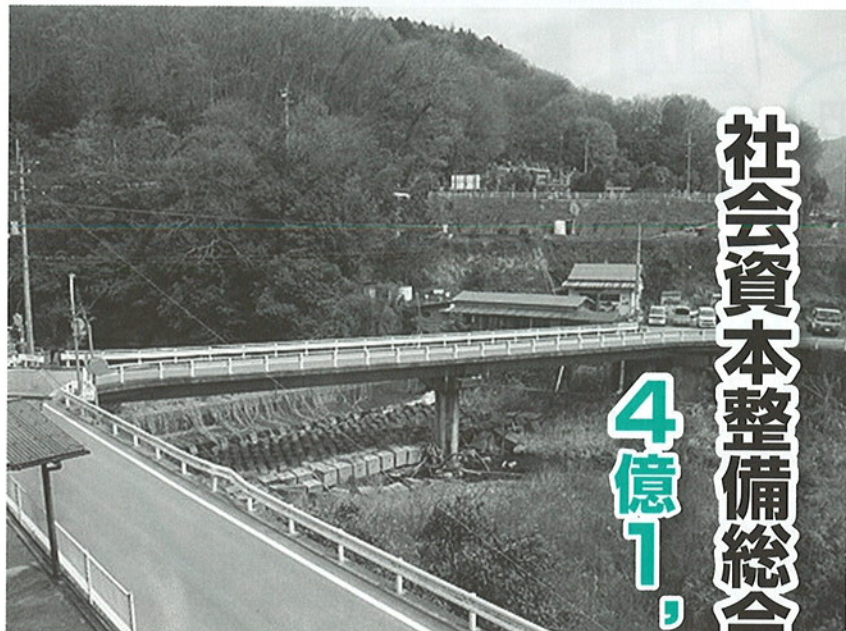
3月定例会は、3月5日から3月15日までの11日間の会期で開催しました。

この定例会では、平成25年度一般会計、5つの特別会計及び企業会計1件の当初予算、条例改正、指定管理者の指定、人事案件など合計28議案を審議し、いずれも原案の通り可決しました。

一般質問には4人の議員が登壇して、住宅の耐震対策や国民健康保険などについて活発な質問を展開し、町の考えをただしました。

社会資本整備総合交付金事業

4億1,600万円



増川橋

国土交通省所管の地方公共団体向けの個別補助金を一括化し、町にとっては利用度が高く、創意工夫を生かせる総合的な交付金です。平成25年度の主な事業は、次の通りです。

事業名	金額
町道谷門横峯線改良工事 (JRに工事を委託)	2億4,000万円
町道美濃田淵線改良工事 (立体交差工事)	1億1,100万円
町道三枝線改良工事	5,200万円
橋梁長寿命化修繕工事 (黒川原橋、増川橋、大藤蔭橋)	1,300万円

※橋梁は年と共に劣化や損傷が生じますが、それらが進行して大きな被害が発生しないよう点検と修繕工事(再塗装やひび割れの補修など)を行う必要があります。今回、橋梁の長さが15m以上の黒川原橋、増川橋、大藤蔭橋の3橋の通行の安全を確保し、効率的な維持管理ができるように修繕工事を行うものです。

人事案件

じんけんようごいいん
人権擁護委員



たなか じょうしん
田中 常信氏
(加茂・再任)

任期満了に伴い、人権擁護委員に田中常信氏(66歳)を推薦することに同意しました。任期は3年です。

補正 3月補正予算の結果

会計名	補正額	補正後の予算額	採決の結果
一般会計(第7,8号)	1億5,810万2千円	82億1,915万円	全員賛成で可決

国民健康保険税条例を改正



三庄児童館で遊ぶ子供たち

過去の決算状況を受け、税率改正を行います。医療分の資産割を4%減額、均等割を1,500円増額するなど、基金残高の減少などに対応するとともに、他町村と比較して本町が突出していると思われる部分について調整を行います。また、納期を6期から8期へと改正をします。

児童館条例を改正



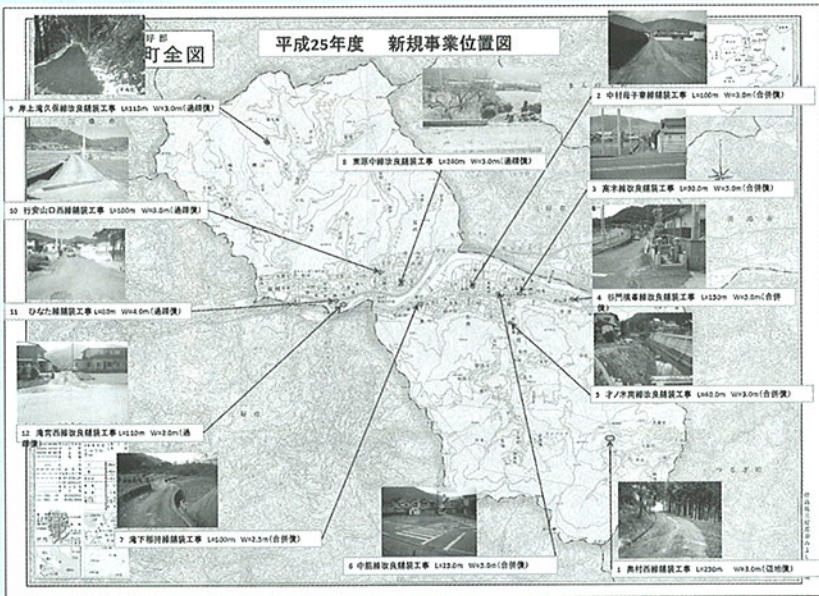
テレビに見入る子供たち（加茂児童館）

児童館の児童クラブへの移行のための条例改正です。加茂児童館の改築を機に、加茂児童館、三庄児童館の中にそれぞれ児童クラブを設置し、児童クラブとして運営をします。月額の使用料金は、町内4児童クラブ（加茂、三庄、昼間、足代児童クラブ）ともに2,000円です。

道路新設改良費

2億4,795万円

辺地対策事業で町道鍛冶屋敷白内線など7線や、過疎対策事業で町道池添市磯線など7線、合併特例事業で町道三庄小学校線など10線、合わせて24線の改良舗装工事を行います。



陳 情

陳 情 の 名 称	代 表 者	審 査 結 果	採 決 の 結 果
違法な臓器生体移植を禁じることを求める陳情書	兵庫県伊丹市北伊丹1丁目75 伊田 敏美	不 採 択	全員賛成
核兵器全面禁止条約の締結に関する意見書提出についての陳情書	非核の政府を求める徳島の会 代表世話人 中村 勸善	趣旨採択	全員賛成
米軍機・オスプレイの低空飛行訓練中止を求める意見書の提出に関する陳情書	徳島県平和委員会 代表理事 神野 美昭	採 択	全員賛成
武道場新設に関する陳情書	東みよし淳志館 指導者代表 増田 和弘 保護者代表 岡田美穂子	趣旨採択	全員賛成

東みよし町議会では、教育厚生、総務、産業建設、の3常任委員会を設置しています。本会議から付託された議案を3月7日、8日、11日に開催された各常任委員会で活発に審議しました。その中の一部を紹介します。

産業
建設

地

籍調査費 8,974万円

柳沢3、内野5、奥村Ⅶ地区

平成24年度は、奥村Ⅵ、柳沢2、内野4の調査地区の2、48平方メートルの地籍調査を行いました。

3月15日現在、調査対象面積 119.9平方メートル、調査済面積 48.69平方メートルで進捗率は40.6%となっています。平成25年度においては、柳沢3、内野5調査地区の地籍測量を行うほか、平成24年度に追加配分があった奥村Ⅶ地区を繰越事業（1,517万円）として地籍調査を行います。また、前年度において地籍調査を実施いたしました3地区においては本年度、調査を元に作成した地籍図等の閲覧を行います。



地籍調査中

平成25年度に
おいては本年度、調査を元に作成した地籍図等の閲覧を行います。

産業
建設

鳥

獣害防止対策事業

増え続ける被害対策に260万円

全国的に野生鳥獣による農作物被害が多発しており、本町でもイノシシやサル、シカ等による被害が多数報告されています。そこで、国の鳥獣被害防止総合対策交付金を活用し、特に被害が深刻なサルを捕獲するため、滝下地区に大型捕獲わなを導入することや、サルの追い払いのために訓練されたモンキードッグを導入する等の様々な鳥獣対策を実施していく予定です。



遊覧船

平成25年3月31日で期限満了となる吉野川ハイウェイオアシス遊覧船関連施設の指定管理者を、引き続き吉野川オアシス(株)に指定します。期間は、平成25年4月1日から平成28年3月31日までの3年間です。

産業
建設

指

定管理者の指定 吉野川オアシス(株)に指定

産業
建設

住

宅リフォーム補助事業1,000万円

好評につき今年度も実施

住宅環境の向上に資するとともに、町内の消費活動及び地域の活性化を図るために、町単独で昨年に引き続きリフォーム支援事業を実施します。補助金額は、補助対象工事費(税別)の20%で、上限20万円です。



リフォーム

産業

建設

林業専用道宮本支線の開設工事 森林整備の促進に4,156万円

現在、三加茂宮本地区にある林道宮本線は行き止まりであるため、間伐等の森林整備が進んでおらず、公益的機能が十分に発揮されていない森林が多数存在しています。そこで、林道宮本線を林道小祖谷三加茂線に接続する開設工事を行い、搬出間伐等の森林整備に役立てます。延長860㍎。事業費は4,156万円。財源はすべて国の補助金です。



教育

厚生

中央公民館4階修繕 舞台幕など交換に74万円

昭和54年に建てられてから34年が経つ中央公民館。4階大ホールのステージ左右そでの舞台幕が破れ、色落ちしたために取り替えをします。また、舞台を照らすスポット照明6基も壊れており、新しいものと交換します。



破れたステージ幕

教育

厚生

浄

化槽整備事業費1,516万円 62基の合併浄化槽を補助

東みよし町では、生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止するため、生活雑排水（台所、風呂、洗濯などの排水）と、し尿を併せて処理する合併浄化槽を設置される方に、予算の範囲内で補助金を交付しています。補助金の申請は、環境課で受け付けます。ただし、浄化槽の設置は公益社団法人徳島県環境技術センター（三好支部）徳島県西部総合県民局三好庁舎内への届出が必要となります。

【汲み取り式及び単独槽からの転換設置補助金額と数】

区分	国庫補助事業分	数	町単独補助事業分	数
5人槽	33万2,000円	1基	22万1,000円	2基
7人槽	41万1,000円	14基	27万1,000円	3基
10人槽	54万8,000円	0基	36万5,000円	1基

【新設設置補助金額と数】

区分	国庫補助事業分	数	町単独補助事業分	数
5人槽	16万8,000円	19基	11万2,000円	2基
7人槽	20万7,000円	15基	13万8,000円	3基
10人槽	27万6,000円	1基	18万4,000円	1基

教育

厚生

昼

間児童クラブ備品の修繕 安心安全に17万円



ワイヤレスアンプ

平成12年に開所した屋間児童クラブ。幼稚園から小学校4年生まで78名（4月1日現在）の子どもたちを放課後や土曜日、夏休みなどの学校休業日にあずかっています。遊びを主として、子どもたちが安心、安全に過ごせるように5名のスタッフが指導しています。今回、保護者との連絡掲示板や呼び出し用のワイヤレスアンプ、ドアなどが壊れたために修繕や新しいものに取り替えます。

産業

建設

サ

ンサンくじ発行事業補助事業 地域経済の活性化に100万円

東みよし町商工会では、町内参加事業所の売上増加と町内での買い物促進し、地域経済の活性化につなげることを目的として、「サンサンくじ」発行事業

を実施しています。今回で6回目となりますが、豪華な景品や買い物券が当たると消費者からも大変好評で、本町の歳末の恒例行事として定着しつつあります。この事業に町から100万円を上限として補助します。



成25年度の事業費は

総事業費7,000万円

下水道等環境問題特別委員会

委員長 中川 祐司

事業の進捗について

3月6日(水)、午後3時より、委員会室において委員会を開催いたしました。総管路延長は32・3kmに達し、現在の事業計画区域における面整備率も89・3%に達しているとのこと。また、加入率については、供用開始対象者756戸に対し、加入者は482戸で63・8%の接続率となっております。

委員の中から「平成24年度の分担金納付対象戸数と宅内接続工事完了戸数が対前年度比で減少しているがなぜか。平成24年度発注工事における、供用開始予定戸数はどのくらいか。また、その中で接



下水道工事(足代)

続が見込める戸数はどのくらいか。事業計画変更により、事業計画区域を拡大しているが、単年度の事業規模はどのくらいを見込んでいるのか。」などの質問があり、「平成24年度発注工事の竣工が、現年度完成分については3月中旬、繰越分については来年度となり、供用開始も来年度となる

ため、今年度の分担金納付対象戸数が減少した。また、宅内接続工事戸数については、近年は事業規模を縮小していたため、それに伴い供用区域内世帯の絶対数も減少している。供用開始予定戸数は15戸、接続が見込める戸数は12戸で、残りは任意に接続していただけるよう、お願いしている。今回の事業計画変更は、平成24年度と平成30年度の事業計画で、現時点では平成27年度までのおよその実施計画をたてており、事業費として1年あたり約8,000万円前後を想定して計画をしているとの説明がありました。

本年度の事業計画

平成25年度の事業計画

については、交付金の内示金額が4月中旬にわかるため、その額に応じた事業規模となり、平成25年度予算要望に関する県とのヒアリング時の感触から、設計等も含めた総事業費で7,000万円程度(交付金額3,500万円程度)を想定して計画している。工事箇所については、昨年より説明会を行っているみよし苑へ向けてのルート、足代中ノ段自治会地区のルートを中心に整備する予定とのこと。本年度に繰り越した用地の件については、すべて契約を済まし、現在登記申請中で、3月中旬には登記も完了予定とのこと。最後に、平成24年度発注工事のうち、藤川土建前の居間3工区については、畑灌本管等地下埋設物の再確認及びそれに伴う高さ等の見直しを行っており、年度内の竣工が間に合わないため、繰越事業となります。

繰越事業について

最後に、平成24年度発注工事のうち、藤川土建前の居間3工区については、畑灌本管等地下埋設物の再確認及びそれに伴う高さ等の見直しを行っており、年度内の竣工が間に合わないため、繰越事業となります。

町の政策に生かせ

先進地視察

東みよし町議会では、今後のまちづくりに役立てるため先進地を視察し、調査・研究をしています。

産業建設常任委員会視察研修

委員長 松浦 敬治

東 日本大震災後、原発問題、電力エネルギー問題について国民の意識が高まる中、2月27日、28日にかけて愛媛県瀬戸ウインドヒル発電所、伊方原子力発電所、松山太陽光発電所を訪問し、研修を行ってまいりました。

瀬戸ウインドヒル発電所、松山太陽光発電所では自然エネルギーによる発電のメリット、デメリット等について、伊方原子力発電所では、まずピジターズハウスにて研修を行い、その後施設を案内していただき、東日本大震災による福島原発

の事故を踏まえた地震津波そしてテロ等に対する安全対策等について説明をしていただきました。原発問題、電力エネルギー問題について見識を深めた研修となりました。



伊方発電所ピジターズハウスにて研修



3/23

大藤ヘリポート完成式

「あんしん孤立化対策事業」として昨年から施工されていた大藤ヘリポートが完成し、記念の式典や完成セレモニーが飯泉知事をはじめ、大藤、奥村地区の住民や関係者多数の出席のもと行われました。完成式は旧大藤小学校体育館で行われ、完成セレモニーとして、ヘリポート上で

のテープカット（表紙の写真）や消防防災ヘリコプター「うずしお」による離着陸訓練、地元自主防災会による「さんわ会」活動などの防災訓練が実施されました。



挨拶する飯泉知事

※表紙写真 テープカット
右より

■大藤奥村自主防災組会長 亀井 一成

■東みよし町議会議長 加藤 義博

■東みよし町長 川原 義朗

■徳島県知事 飯泉 嘉門

■国土交通省 四国地方整備局河川部長 鈴木 篤

■徳島県議会議員 元木 章生

■みよし広域連合東消防署長 高垣 太一

の7名の皆さまです。

4/11 飯泉知事との交流会

飯泉知事を本町に迎えて、町議会議員との交流会を開催しました。知事の県政報告の後、質疑応答を行い、議員からの「町の抱えている課題について」の質問に、的確な答えをいただきました。一同、有意義な時間を過ごすことができました。



知事との交流会

3/29 足代小学校体育館落成式

昨年から建設されていた足代小学校体育館が完成し、木の香りが漂う明るい体育館の中で式典が挙行され、落成記念として足代獅子舞保存会による獅子舞が披露されました。



足代小学校体育館落成式

吉野川堤防建設促進特別委員会

委員長 まき 山 幸 一

2月19日、議員11名、町長、担当課職員3名で、国土交通省徳島県河川国道事務所（徳島市）と国土交通省四国整備局（高松市）へ出向き、吉野川堤防加茂第二区の早期完成と堤外用地を含めた用地の買収を推進するための要望活動をしてきました。

徳島河川国道事務所では、小林事務所長をはじめ武本副所長・赤澤副所長・和田用地対策官、他関係課長7名のご出席をいただき、午後からの四国地方整備局では、河川部の三戸河川調査官をはじめ、7名の関係調査官・課長の出席をいただきました。



国土交通省四国地方整備局（高松）へ要望

4/8

第1回臨時会

平成25年4月8日に開催した第1回臨時会では、委員会構成の再編の他、工事請負契約の締結、教育委員会委員の選任など2議案を審議し、原案の通り可決しました。

工事請負契約の締結

体育館の老朽化、耐震化に伴い改築が計画されていた三庄小学校体育館の工事請負入札が行われ、(株)山全が落札しました。契約金額は、1億7,535万円、来年2月末には完成する予定です。

人事案件

教育委員会委員

前任者の辞職のため、後任に長江 花子氏(62歳、足代)を選任することに同意しました。任期は残任期間の2年です。また、前任者が任期満了となるため、西村 博氏(37歳、加茂)を選任することに同意しました。任期は4年です。



三庄小学校体育館



ながえ はなこ
長江 花子氏



にしむら ひろし
西村 博氏

第1回臨時会では、3月31日に投票された町議会議員補欠選挙で3名の議員が誕生したことにより、欠員だった常任委員会や4つの特別委員会構成の再編を行いました。3名の議員と変更した委員会構成を紹介します。

総務常任委員会

◎定員6名

- | | |
|------|-------|
| 委員長 | 川原 正一 |
| 副委員長 | 横関 道恵 |
| 委員 | 加藤 義博 |
| 委員 | 宮本 賢司 |
| 委員 | 坂本 健二 |
| 委員 | 南 雅彦 |



みなみ まさひこ
南 雅彦 議員
議席番号3



かわはら かずみち
川原 勝市 議員
議席番号2



いぞえ しんいち
井添 伸一 議員
議席番号1

広報特別委員会

◎定員7名

- | | |
|------|--------|
| 委員長 | 長谷川 吉正 |
| 副委員長 | 川原 正一 |
| 委員 | 松浦 敬治 |
| 委員 | 松浦 明人 |
| 委員 | 中川 祐司 |
| 委員 | 井添 伸一 |
| 委員 | 川原 勝市 |

下水道等環境問題特別委員会

◎定員8名

- | | |
|------|--------|
| 委員長 | 中川 祐司 |
| 副委員長 | 長谷川 吉正 |
| 委員 | 松浦 明人 |
| 委員 | 坂本 健二 |
| 委員 | 安藤 孝明 |
| 委員 | 坂本 正一 |
| 委員 | 横関 秋義 |
| 委員 | 南 雅彦 |

教育厚生常任委員会

◎定員5名

- | | |
|------|--------|
| 委員長 | 松浦 明人 |
| 副委員長 | 長谷川 吉正 |
| 委員 | 横関 秋義 |
| 委員 | 川原 勝市 |
| 委員 | 井添 伸一 |

議会放送を見るには

東みよし町の議会放送は、テレビ徳島に加入しているお宅のテレビでご覧いただけます。デジタル放送の場合は、※122チャンネルで、アナログテレビの場合は地上デジタル放送用のチューナーを接続していただく必要があります。是非ご覧ください。

操作方法

- ※①リモコンで12チャンネルを押す
 - ②選局ボタンの「へ」を押す。
- 注) メーカーによって操作方法が違いますので、ご注意ください。

①リモコンで12チャンネルを押す



②選局ボタンを押す

4 議員

7 項目の質問を行い、町の考えをたどしました。

まちの考えを問う

脳脊髄液減少症の周知を

教育長 学校保健安全委員会を通じて周知



よこざき みちえ 議員 横関 道恵

横関道 交通事故 やスポーツなどで、頭部や全身を強く打することで、さまざまな症状を引き起こす脳脊髄液減少症について、保護者の方や生徒に情報の提供及び保健の時間に学習の時間を持つことを検討をしてはどうですか。

教育長

脳脊髄液 減少症にお

ける情報提供については、教育委員会としても

のうせきずいえきげんしょうしょう

大変重要と認識して

り、町内の園児、児童生徒の安全と健康の保持増進を図る目的として組織されている東みよし町学校保健安全委員会において協議検討したいと思

ます。この組織には学校の先生もおられますので、助言をいただき、できれば小学生の高学年や中学生については保健の時間に学習の時間を、また保護者には、この委員会が出しております学校保健安全委員会だよりを通して周知をしていきたいと思います。

※脳脊髄液減少症とは、頭部や背中を強



打するなどして脳脊髄液が脳脊髄液腔へ漏出することで減少し、頭痛やめまい、耳鳴り、倦怠など様々な症状を呈する疾患。

横関道

胃の検査法はレントゲン検査と内視鏡検査が一般的ですが、ペプシノゲン検査は、血液中のペプシノゲンの産出量を測定することによって萎縮性胃炎を発見することが



集団検診にペプシノゲン胃検査の導入を

健康づくり課長 現時点での導入は考えていない

でき、胃がんの早期発見に有効な検査方法だと言えます。胃がん撲滅に向けた取り組みの一環としてこの検査を導入・検討してはどうですか。

健康づくり課長

ペプシノゲン検査は、胃がんのスクリーニング検査、振り分け検査として有効であるとも言われています。一方、国立がんセンター等の有効性評価に基づくとがん検診ガイドラインによると、集団検診としては推奨しておらず、個人で受ける検査でも、検診の際に十分な説明が必要との見解が示されており、徳島県内では、まだ導入されている自治体はありません。この検査法については、個人の判断で医療機関において受けていただくことが適切であると考え、現時点では集団検診での胃ペプシノゲン検査の導入は考えていません。町では今後も現在の胃バリウム検査を優先して行い、国の受診率目標数値の50%を目指して受診しやすい検診体制に努力していきます。

耐震改修の設計・工事の分離を

建設課長 県・町の補助金の分離はできない



長谷川 吉正 議員

長谷川 耐震診断は、個人負担3,000円、町費、県費等の負担3万円です。耐震診断を受けられます。

①本年度耐震診断、改修は何件ありましたか。②耐震改修に対する補助金は幾らですか。③耐震改修の設計と工事の補助金の割合及び設計と工事の分離して補助金を支出できますか。④耐震診断の件数の数を増やすための対策をしていますか。

建設課長 ①平成24年度の木造住宅耐震診断の実施戸数

は29軒で、耐震改修はゼロでした。徳島県が実施する住まいの安全・安心なりフォーム支援事業が2件でした。②耐震改修に対する補助金は、改修工事の場合は、補助対象工事費上限90万円に対して、県が3分の1、町が3分の1、補助金60万円が交付されます。また、所得税の特別控除、固定資産税の減額措置等があります。平成23年度より、徳島県において住まいの安全・安心なりフォーム支援事業が創設され、補強工事や耐震シールドの設置が対象となつて

います。補助額は、補助対象工事上限80万円に対して2分の1の40万円が県より補助されて、東みよし町では、協調補助として、補助対象事業費の8分の1、1戸当たり上限10万円の上乗せ補助を今年度より実施しています。③設計と施工を分離しての補助金支出は、現時点では考えておりません。④今年度は木造住宅の耐震診断を、30戸予定しています。「広報東みよし」等で募集や、戸別訪問サポート事業により町内各地域を訪問し、勧誘しています。



屋間幼小学校 交通安全教室

公共施設を木造建築にできる限り木造施工にする

公共施設を木造建築にできる限り木造施工にする

長谷川 加茂児童館新築工事

で、内装工事における木材の使用率はどの位ですか。また、今後、児童生徒が使う施設を町が建設する場合、木材使用についてどのような考えを持っていますか。

町長 公共建物の木造化は、

ぬくもりなり、環境等を考え、日本の風土に適したものであると思います。また、地元産材を使うべきだと思っております。加茂児童館の木材使用は、金額にして220万円余りで、下地、内装材にとどまっています。建設費用が6,620万円余りですので、木材の使用率は3.3%余りとなりま



新しくなった加茂児童館(児童クラブ)

す。今後の町内各学校の耐震工事あるいは体育館等の改築工事には、できる限り木造での施工を考えていく必要があると思います。

オアシスの新年度の運営方法は

町長 2階レストランは業者へ貸し出し

長谷川

吉野川オアシス(株)の運営の平成24年度決算の見込みはどうですか。平成25年度については、赤字克服のために組織運営形態を見直す必要があると言われていましたが、運営方法はどのようなのですか。

町長

平成24年度の12月末で、物産2億7,723万円余り(前年度比103.3%)、風呂4,120万円弱(前年度比97.1%)、飲食関係の売り上げは、1億7,

158万円余り(前年度比105.9%)。利益については、12月末で1,160万円余りの赤字です。現状では従業員の努力や役員体制の見直しで前年度より1,400万円余り改善されている状況にあります。私の予想としては、3月末でプラスマイナスゼロくらいに思っています。平成25年度以降の運営について、2階レストランのエトランジエは業者に貸出す方向で考えていて、従業員の今後のことについて調整をしています。

敷地州津バイパスの進捗は

町長 明治橋近辺の整備を優先



よこせき 秋義議員
横関 秋義議員

横関秋

県道鳴門池田線の三好高校前は登り坂で、歩道も狭く急カーブがある危険度の高い県道です。

これを解消する敷地州津バイパスについては、毎年、町はもとより町議会としても、議長会を通じて県に要望を出していると思いますが、進捗具合はどうですか。

町長

敷地州津バイパスについては、地元敷地の方

や多くの方々から要望や陳情をいただいています。私も機会に触れて知



急カーブで勾配がきつい県道鳴門池田線

事にこの話を実現に向けての要望をしています。県としては、行常から行安までの整備改良を先行したいという考えがあり、町としても先にこの区間を整備して、敷地州津バイパスについては改良が進むと同時に、議員方にも要望、陳情という形で協力をいただきながら、改良あるいはバイパスの着工に向けて努力をしていきたいと考えています。

国民健康保険の現状は

住民課長 徐々に逼迫している



なかがわ ゆうじ
中川 祐司議員

中川

東みよし町国民健康

保険の現状について、①加入している被保険者数と、町の総人口における割合は。②加入者の年齢層は。③平成23年度の決算状況は。④町民一人あたりの医療費、県内市町村と比較しての位置づけは。⑤今回の国保税の改正の理由、改正の内容はどのようなになっていますか。

住民課長

①②(表)

③平成23年度決算では単年度収支が約6,100万円の赤字となりましたが、過去には何度が赤字補填のため基金を取り崩して財政運営を行い、平成18年度に2億380万円あった基金も、1億3,345万円となり、徐々に国保財政が逼迫している状況です。④東みよし町の1人当たり医療費は37万3,838円で、県下で11番目に位置しています。医療環境が充実した本町においては、高度医療等の進捗中、医療費は年々増加傾向にあります。町としても、医療費削減に向

税務課長

⑤平成24年度当初賦課における比率は、応能割54.34%、応益割45.66%となっています。そこで、今回の改正に当たり資産割を見直し、介護納付分と後期高齢者支援

け、特定健診の受診率向上、保健指導の強化、シエネリック医薬品の推奨等、医療費の適正化を進め、今後も新たな手法も取り入れつつ継続的に取り組みを進めていきます。

分の納付額を確保するために改正しました。均等割部分の医療部分で1,500円、後期高齢者支援分で1,000円、介護納付分で1,000円の増額とし、介護納付分については、所得割の部分に0.2%上げます。結果、減額になる方もいますが、大半の方は増額という傾向になると思います。また、納期を現行の6回から8回に変更することによって、1回当たりの納付額の軽減も図ります。

【東みよし町国民健康保険費保険者数】平成25年2月1日現在

区分	被保険者数	東みよし町
人口	3,213人(20.8%)	1万5,475人
世帯	1,913世帯(30.69%)	6,190世帯

【年齢別割合】

区分	人数	割合
0～19歳	356人	11.1%
20～39歳	486人	15.1%
40～59歳	744人	23.2%
60～74歳	1,626人	50.6%

議会を傍聴
しませんか

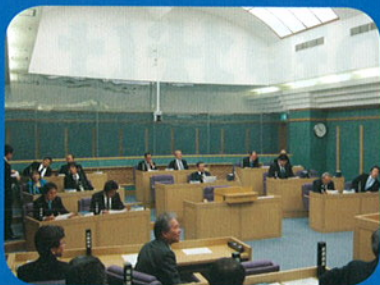
皆さんが選んだ代表が
議場でどんな発言をして
いるのか自分の目と耳で
お確かめください。

どうぞお気軽にお越し
ください。

定例会は年4回(3月・
6月・9月・12月)に開
かれます。

日程・手続き等は議会
事務局へお問い合わせく
ださい。

TEL 82-6317



次の定例会は
6月中旬です。

テレビ放送を予定しています。

人事異動



元木 美穂さん

4月1日付けの人事異動で、
元木美穂さん(前総合窓口)
が議会事務局に来られました。
事務作業をテキパキと
こなしてくれます。なお、前
任の川原みゆきさんは、福
祉課へ異動しました。

まちの 人

●シリーズ19●

元気な

東みよし町のグループ

歌声クラブ アミュージング

4月12日(金)、中央公民館2階和室で子供の頃歌いなじんだ童謡や唱歌をみんなで歌い交流を図ることを目的に、歌声クラブ「アミュージング」(「アミュージング」とは楽しくさせるという意味です。)を結成しました。

口コミで広まり集まった会員は47名で、当日は34名が参加し、リトミックピアノ教室の岡内千恵先生(昼間)の指導で楽しいひと時を過ごしました。

好きな歌をハミングするだけでもリラクゼーション(くつろぎ)効果があり、中高年の脳の活性化になると言われています。なお、このクラブは全員で歌うことが目的で、カラオケやコーラスではありません。気軽に楽しく歌う会で、休憩時間にお茶(自分で持参)を飲みながら20分間おしゃべりします。

1. 集まる日……毎月第2金曜日午後1時30分～3時30分まで
2. 場 所……中央公民館(昼間)
3. 会 費……1人年間500円
4. 詳細については……近藤美佐子まで 電話 79-3660

※ 町外の方も参加できます。参加を希望される方は、毎月第2金曜日の13時30分に中央公民館2階和室にお越しください。



歌声クラブアミュージング

編集後記

▼町議会議員補欠選挙が行われ、3名の議員が誕生し、本来の定数16名(定数16)となりました。4月8日には臨時会が開催され、常任委員会、特別委員会の再編がありました。広報特別委員会にも井添、川原議員が加わり、新しい風を吹き込んでくれるものと楽しみにしています。▼世間ではアベノミクス効果によって景気が上向いて来ているとのことですが、まだまだ地方にはその実感は届いていない様には感じられません。一時でも早く感じられるよう、地域産業の活性化、雇用の創出などにより一層取り組んでいく必要があると思われれます。

広報特別委員会

委員 松浦 敬治